

いしのみき 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

平成27年7月10日

第41号

〒986-0822

石巻市中央二丁目4番20号

TEL 0225(96)5290(代)

FAX 0225(96)5223

http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp

「お互いが支え合う、住みよい地域づくりのために」 ～ 福祉協力員研修会を開催いたしました ～



第41号の主な内容

- 会長就任・退任挨拶
- 役員紹介
- 平成26年度一般会計収支決算
- 福祉協力員紹介
- 各地域からのお知らせ
- 福祉教育推進研修会
- フードバンク事業
- 復興公営住宅交流会
- ボランティアセンター通信
- ひろがる善意の輪

5月21日(木)、ビッグバンを会場に、福祉協力員研修会を開催いたしました。

福祉協力員は、住みよいまちづくりの推進、また、誰もが安心して住みなれた地域や家庭で暮らし続けることを支援し、地域福祉の充実を図ることを目的に設置され、今回は地域から推薦された413名の方々が委嘱されました。

福祉協力員には、地域の見守り・声かけや、地域問題の早期発見や連絡・情報提供、また町内会長・行政委員(区長)、民生委員児童委員、主任児童委員といった方々と連携を図り、福祉の担い手のネットワーク化の役割や、地域福祉に関する事業への参加、協力といった役割が期待されています。

今回委嘱された福祉協力員の方々につきましては、4・5ページに掲載しております。

会長就任にあたって



社会福祉法人
石巻市社会福祉協議会
会長 大槻 英夫

市民の皆様には、日頃より本会に対するご理解とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

私は、この度の役員改選に伴い、6月1日開催の理事会で会長に選任されました。

今年、旧1市6町の各社会福祉協議会が合併し、新たな石巻市社会福祉協議会となり10周年という節目の年を迎え、この記念すべき年に会長に就任いたしました。が、常務理事(兼事務局長)としての5年間の経験をもとに、市民の皆様の福祉の向上と本会発展のため、より一層努力して参る所存でございます。

本市は、東日本大震災で甚大な被害を受け、自宅や復興公営住宅で生活される方々が徐々に増えてきているものの、まだまだ多くの方々が仮設住宅などで不自由な生活をされております。

この震災により、多くの方が住み慣れた地域を離れ、生活する上で欠くことのできない「人

と人とのつながり」を取り戻すため、新たな地域でのコミュニケーションの構築が急務となっておりますが、被災地域外においても、少子高齢化と相まってコミュニケーションの希薄化が進んでおり、大震災を経験した中で、誰もが「隣近所のお付き合いや助け合いの大事さ」ということを感じているものと思います。

このため、本会といたしましては、地域福祉の重要性を全市民的なものとして捉え、関係団体や関係機関の皆様のご協力を頂きながら、基本理念であります「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、市と協力し、各種事業に取り組みんできているところであります。

今後とも、役員一丸となつて努力して参る所存でございます。ですので、市民の皆様方の更なるご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。そして、就任のご挨拶いたします。

退任のご挨拶



前会長 高橋 興治

平成16年6月、旧石巻市社会福祉協議会長に就任し、翌17年4月、1市6町の市町村合併に伴い、社会福祉協議会も合併いたしました。

新石巻市社会福祉協議会長に就任して以来、10年間、市民の皆様からの温かいご支援とご協力をいただき、会長職を務めさせていただきます。

会長として在職中、合併や多くの犠牲者と壊滅的な被害をもたらした東日本大震災に見舞われる事態を経験しましたが、役員員の懸命な対応と、ボランティアの受け入れに市民の皆様との協力・対応を得て、今日の日を迎え、多くの思い出を胸に、このたび、任期を全うして退任できますことに対し、皆様から感謝と御礼を申し上げます。本会は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を基本理念に活動してきております。

復興・再生後の新たなまちづくりをとおして、誰もが住みな

れた地域で暮らせるよう、更には、被災された方への支援活動及び地域包括ケアの確立などに取り組んでいく必要があります。経験豊かな新会長のもとに、役員が一丸となつて取り組んでいくものと確信しておりますので、更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。退任のご挨拶いたします。ありがとうございました。



「日本地域福祉学会 地域福祉優秀実践賞」 を本会が受賞いたしました

東日本大震災時における災害ボランティアセンターの取り組み、さらには最大の被災地の中で、復興支援と併わせ、地域福祉コーディネーターを配置しながら、市民のみなさまのご理解とご協力のもと、行政と協働で地域福祉の推進に積極的に取り組んだことが評価され、日本地域福祉学会より、地域福祉に関する優れた実践を顕彰する「地域福祉優秀実践賞」を本会が受賞いたしました。

表彰は6月20日、21日の2日間、東北福祉大学を会場に開催された「日本地域福祉学会第29回大会」の席上で行われました。

今回の受賞を受け、引き続き、市民のみなさまの福祉向上に取り組んで参りますので、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



石巻市社会福祉協議会 役員紹介

(平成27年6月1日現在) (敬称略)

○顧問 亀山 紘 浅野 亨

○役員

会長 大槻 英夫
副会長 阿部 勝治

常务理事 内海 正博

監事

阿部 光彦
石森 彦一
齋藤 洋一
須能 邦雄
阿部 弘樹
内海 正博
吉田 忠美
中村 勝雄
阿部 勝治
大槻 英夫

庄司 勝彦
千田 豊穂
鈴木 学
阿部 洋子
亀山 栄記

退任された役員の方々

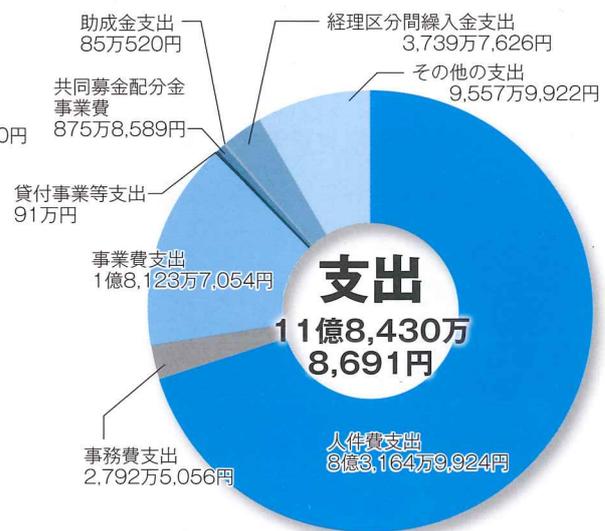
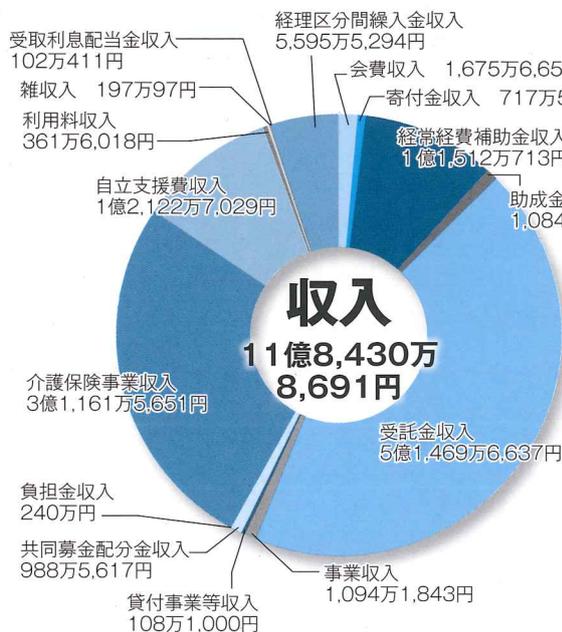
(敬称略)

理事

高橋 興治
新妻 博
小山 嘉明
石森 政彦

大変お世話になりました。
今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

平成26年度一般会計収支決算



桃生

各地域からの

報告★お知らせ

北上



外で思いっきり遊べて楽しいね

子供たちの笑顔がいっぱい

5月29日(金)、桃生総合支所前芝生広場に、石巻市子どもセンターの移動児童館、あそび場“らいつ”がやってきました。

子育て支援センターや民生委員児童委員さんなど、地域の方々の協力を通じて子育て中の方々への参加を呼び掛け、多くのみなさんに参加していただくことができました。

青空のもと、子供たちが元気に思いっきり楽しく遊んでいる姿に、子供たちが健やかに成長するためには、こうした機会がとても大切な事だと改めて考えさせられました。

今年は、これから2回開催予定です。皆さんの参加お待ちしております。



順番にチャレンジ



笑顔と笑顔がつながりました!

住民をつなぐサロン活動

6月8日(月)、仮設相川運動公園団地集会所において、仮設住宅入居者支援のための健康づくりを目的としたサロン活動「かんたん体操 ひい・ふう・みい」を行いました。

誰でも簡単に楽しめ、参加した皆さんの笑顔があふれていました。今後も地域の皆さんに寄り添ったサロン活動を、各仮設集会所にて行う予定です。お近くの皆さん、ぜひお気軽にご参加ください。

安心で、明るい地域づくりのために

7月18日(土)、社会を明るくする運動の一環として、北上小学校の児童による鼓笛隊演奏が、仮設にっこりサンパーク団地と釣石神社にて行われます。安心・安全な明るい地域づくりのため、子供たちが演奏しますので、たくさんの皆さんにご覧いただければと思います。



昨年度は大室地区で開催!!

河南

「ふれあい会」

サロン紹介



バランスが大切です

鹿又・新田町地区内にお住まいで60歳以上の方を対象とした平成20年4月に発足したサロン活動です。

活動は毎週水曜日の午前9時から約2時間、鹿又農業研修センターを会場に開催。毎回30

名以上の参加があります。(会費は月500円/一人)。

みんなで音楽に合わせてストレッチ体操を行ったり、歌を唄ったりと準備運動も欠かさず行い、メインメニューへと移ります。

目標は生涯現役!!で活動できることを願っての健康づくり活動が中心です。



カタツムリが沢山できました

指先を使って、未来へつなぐプレゼント



こどもはやっぱり可愛いな!

毎月2回実施している生きがいサービスでは、高齢者がいつまでも元気でいられる様に体操や脳トレ、ゲームなどを行っています。

その中で、指先を使う雑巾と折り紙のコマを作り、河南地域の保育園に届けました。

保育園児からは、お礼に手作りのプレゼントと元気な笑顔いっぱいのお歌やお遊戯を見せていただきました。



おじいちゃんも縫ったんだよ

チューリップの縁、今年も

河北

4月20日(月)、仮設住宅住民と支部老人クラブ連合会とのチューリップ交流会が、昨年に引き続き大森仮設第3団地集会所を会場に開催されました。

この交流会は、一昨年、京都府老人クラブ連合会からチューリップの球根の寄贈を受け、仮設住宅団地9ヶ所に植えたことをきっかけとして始まり、大森仮設での開催は今回で2回目となります。

今年もまた綺麗に花を開かせたチューリップを觀賞しつつ、仮設住宅にお住まいの方々と河北支部老人クラブ連合会の会員が様々なゲームやお茶会を通して親交を深めました。

最後には「また元気で会いましょうね」と言葉を交わす姿も見られ、心温まる一時となりました。

この交流会は今後も続けられる予定です。



高得点を目指して『それいけ!!』



満開の子よチューリップを前に

雄勝

こころ弾むリズム♪ 音楽があなたと会いたがっています!!

5月20日(水)、仮設雄勝森林団地集会所での生きがいデイサービスにおいて、音楽療法士の先生を講師に「音楽とのセッションプログラム」が行われました。

はじめにオルゴールを使って心身を解放し、季節の歌や懐かしの歌と一緒にマラカスやトライアングル、ミュージックベルを鳴らしてセッションしていきました。

参加されたみなさんは心地良い表情でリラックスし、笑顔を決りやすことなく楽しいひとときを過ごしていました。



リズムに合わせて鳴らして楽しい!!

牡鹿寄磯鶴亀会・河南大沢老人クラブ交流会開催

6月14日(日)、ドイツ赤十字社から寄せられた寄磯地区ドイツハウス「海友館」を会場に交流会が開催されました。



会員同士親睦を深めた楽しいひととき!



震災後の寄磯地区を視察し、両クラブの活動内容の紹介や、会員同士の親睦を図りながら楽しい交流会となりました。

牡鹿地域趣味の作品展募集

支部老人クラブ連合会主催の趣味の作品展を開催しますので是非ご応募下さい

- 展示期間：9月4日(金)～9月18日(金)
- 内容：牡鹿地区にお住まいの方の創作による作品(日本画・洋画・書・写真・工芸・手芸等)
- 応募規定：テーマ 自由
- 出展資格：牡鹿地区に居住している方(年齢制限なし)
- 出展作品：出展者自ら創作したもので、未発表のものとし(出展数は制限なし)
- 出展規格：日本画・洋画・書は、額装(簡易で可)とします。ガラスは不可とします。
- 応募締切：8月31日(金)まで
- ※応募方法：出展申込書がございますので、牡鹿支所(☎45-2684)までご連絡下さい

牡鹿

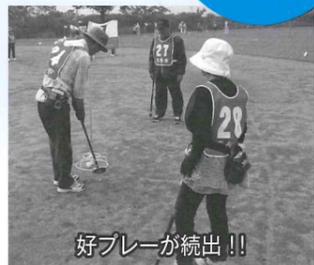
石巻

第3回 支部老人クラブ連合会スポーツ大会開催

6月16日(火)、追波川河川運動公園を会場に支部老人クラブ連合会主催によるスポーツ大会が開催されました。

当日は総勢200名が集まり、グラウンドゴルフ、ゲートボール、ペタンクの3種目に参加し、日頃からの練習の成果を発揮するべく、互いにライバル意識を持って競技する姿が見られました。

なお、上位入賞者は9月に開催される市老人クラブ連合会スポーツ大会に支部を代表して出場します。



好プレーが続出!!

福祉教育推進研修会開催

～学校における福祉教育の目的とは何か～

6月19日(金)、遊楽館において、石巻市福祉教育推進研修会を開催しました。

当日は、市内の小中学校教諭やPTA、主任児童委員、福祉教育ボランティアなど70名以上の方々に参加いただきました。

はじめに、向陽小学校の吉田教諭から昨年度、総合的な学習の時間に実施した学校における福祉教育の取り組みについて、そして被災地障がい者センター石巻の阿部代表からは車椅子利用者から見た自分たちの地域と題して事例発表をいただきました。

続いて、日本カウンセリング学会認定カウンセラー武藤幸枝氏を講師に「学校における福祉教育の目的とは何か」と題して講話をいただきました。

これまでの数多くの経験を基に、事例をとおした実践活動とアドバイスをいただき、参加者のみなさんは熱心に耳を傾けられ、今後の参考となる有意義な研修となりました。



フードバンク事業 を始めました

本会では、みやぎ生協と連携し、フードバンク事業を今年度より開始しております。

この事業は、市内に拠点を置き、地域住民の孤立予防や交流の場を企画されるサロン(団体・個人等)や地域交流事業を企画・実施されているみなさまに対して、パッケージ化した飲料品を無償で提供し、活用いただくことを目的として実施しているものです。

提供する飲料品は、包装に傷が付いたり、賞味期限が近い商品ですが、品質上の問題はありません。

なお、申請書の様式は本会ウェブサイトからダウンロード可能ですので、ご活用ください。

【対象となる活動】

1. 広く世代を超えて地域住民が自由に参加できるものであること
2. 参加者が概ね10名以上見込まれる活動であること
3. 地域の集会所・公民館・広場・個人宅など、地域の住民が集える場所での活動であること



「屋久島町口永良部島 新岳噴火災害義援金」 の受付について

このたびの噴火災害で被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。

これを受けて、下記のとおり義援金の受付を開始しておりますので、みなさまの温かいご協力をよろしく願いいたします。

なお、お預かりした義援金は宮城県共同募金会から鹿児島県共同募金会へと送金いたします。

○受付期間：

6月3日(水)～12月25日(金)まで

○お問合せ先：

総務課(☎96-5290)



第23回宮城シニア美術展作品募集



宮城県社会福祉協議会より作品募集の案内がありましたのでお知らせいたします。
みなさんの力作を出展してみたいかがでしょうか。詳しくは、下記に記載の連絡先へお問合せ願います。

- 募集対象／日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門
 - テーマ／自由
 - 応募資格／県内在住の60歳以上のアマチュアの方
 - 出展申込料／1作品500円(出展は各部門1人1点)
 - 申込期間／9月30日(水)まで
 - 展示会場／宮城県美術館 県民ギャラリー
 - 展示期間／11月19日(木)～11月22日(日) ※入場無料
 - 入賞作品は、平成28年開催予定の「ねんりんピック長崎2016」美術展部門へ出展いただきます。
- ※お申込み・お問合せ：宮城県社会福祉協議会 いしがい健康課 ☎022-223-1171

各種福祉団体の総会が開催されました

石巻市民生委員児童委員協議会

5月29日(金)、ビッグバンを会場に246名出席のもと、総会が開催されました。

支援の輪を広げるべく、主任児童委員が今年度から実施する乳幼児健診時における相談支援についても計画に盛り込まれました。

総会後の研修会では、みやぎ心のケアセンター副所長の山崎剛氏を講師に「聴き上手になるために」と題して講演をいただきました。

講演をとおして、民生委員児童委員も傾聴の基本や対応技術など、地域で活用できる技術を学び、充実した時間となりました。



石巻市老人クラブ連合会

5月22日(金)、石巻グランドホテルで総会が開催され、長年クラブ活動に尽力された功労者18名、優良クラブ6団体が表彰されました。

今年度は、震災後に多くの支援を受けた兵庫県・京都府老人クラブとの交流研修会を実施するほか、新たに75歳以下の会員で組織する若手委員会を設立し、クラブの充実化や会員増強に取り組むことが重点事項として計画に盛り込まれて活動することが決まりました。



石巻市身体障害者福祉協会総会



6月11日(木)、ビッグバンで総会が開催されました。

今年度も組織全体で連携を図り、会の推進を図ることを再確認した総会となりました。

また、昨年度も実施した室内スポーツ大会を今年度も実施するなど、交流の機会を一つでも多く増やし、喫緊の課題である会員減少に歯止めをかけて、会員の新規加入促進を図りたいと馬場会長から力強いあいさつがありました。

7月は社会を明るくする運動 強調月間です

犯罪や非行のない明るい社会を目指して

社会を明るくする運動とは・・・

「全ての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こう」という運動として、全国で様々な取り組みが行われています。

社会を明るくする運動では、関係機関、保護司会、更生保護女性会、民生委員児童委員、ボランティア等が地域で様々な啓発活動を行っています。



復興公営住宅交流会を開催！

この交流会は、入居から1年以上が経った渡波地区の沖六勺東及び西復興公営住宅が近くにあるものの、そこにお住まいの方々と交流の機会をなかなか持てずにいた既存の町内会、万石浦2区からの発案により、「万石ささえあい拠点センター」を会場に開催されました。

当日、会場には復興公営住宅入居者の方々や町内会役員のみなさんのほか、市職員並びに本会職員と、大勢の方々が集まりました。

はじめに万石浦2区の中鉢行政委員より挨拶があり、保健師の講話を聞き、「はねこ踊り」を楽しみ和やかな雰囲気になった後は、互いに自己紹介をしながら、みなさん和我あいないと談笑して過ごしていました。

行政委員からは、「これから毎年交流会を開催していきたい。今日をきっかけに、今後も町内の行事などに復興公営住宅の方も積極的に誘いし、交流を深めて行きたい。」と話していました。



地域福祉コーディネーター

C S C

紹介



名前 前里美
おいかわ さとみ
及川 里美

担当エリア
河南
ひとこと

以前から地域福祉に強い関心があり、

この度ご縁で河南担当CSCとして活動させていただくことになりました。

皆さまが住み慣れた地域で、また新しく移り住んだ地域で、安心して暮らしていけるよう、専門職の方々と連携を図りながら取り組んで参ります。

色々な場所に積極的に足を運び、たくさんの方とお話ししたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。

【お問合せ】

復興支援課 ☎ 24-8509

『災害ボランティアの登録者を募集しています！』

東日本大震災を経験し、多くのボランティアの方々に支援を頂きました。そして、近年自然災害が多くなってきていることを踏まえて、市内はもとより、市外・県外の災害に備え、万が一、災害が起こった際に迅速かつ効果的に支援活動が行えるよう、事前の災害ボランティア登録を実施します。

○登録の条件 満15歳以上である者

(※登録しようとする年の4月1日現在、満15歳以上18歳未満(ただし、学生の場合は18歳になる年度の末日まで)の場合は、保護者の承諾が必要。)

○登録の申込み 「災害ボランティア事前登録申込書」に必要事項を記入し、FAX又は郵送などで本会に提出して下さい。

○お申込みいただいた方には、必要な情報提供、研修や災害時対応訓練等への参加の案内をいたします。

※本登録を行わなければ、災害時にボランティア活動が出来ないわけではありません。災害時にボランティアが必要になった場合は、登録の有無に関わらず広く呼びかけを行います。



【お問合せ先】

ボランティアセンター

〒986-0822 中央二丁目4-20

☎ : 96-5290 Fax : 96-5223

Mail : honsho@ishinomaki-shakyo.or.jp

ボランティアセンター通信

各種講座・研修会を開催しました

第1回ボランティア講座 マジック(手品)

6月13日(土)、河南老人福祉センターを会場に、いしのまきアマチュアマジック協会の佐々木会長と2名の会員の方々が講師となり、丁寧な指導で参加された方々は難しいマジックもコツをつかみ自分のものにできるまでになっていました。



第2回ボランティア講座 アロマタッチケア セミナー

6月13日(土)、寿楽荘を会場に、関西から、NPO法人ハーティの藤崎恵子統括責任者とNPO法人関西アロマセラピスト・フォーラムの宮里文子副理事長を招き、アロマの効能やハンドマッサージの実技を学びました。

第1回レクリエーション研修会

6月6日(土)、旧みなと荘で、いしのまきレクリエーション協会の会員6名の方が講師となり、歌を使ったもの、スクエアマットを使った動きのあるもの、動かなくてもできるものと様々なレクリエーションを行いながら、学びを深めました。



研修会開催 のお知らせ

第2回 レクリエーション研修会 の開催

見方を変えていろいろな形でレクリエーションを生かしてみませんか？

講師：いしのまきレクリエーション協会
内容：地域などですぐに生かせるものです。
開催日：7月25日(土) 9時30分～正午
対象：興味のある方なら誰でも大歓迎！
会場：旧みなと荘(湊町1丁目1-9(湊小学校向い))
定員：30名 参加費：無料
持ち物：上履・筆記用具・ハサミ・のりを持参願います。
申込締切：7月17日(金)

夏のボランティア体験 参加者募集!! 一緒に福祉マップを作りませんか？

蛇田地区の店舗を周り、多目的トイレの有無や設備などの確認を行い、一つのマップを作成します。
集合場所など、詳細については、下記までお問合せ下さい。

○実施日：平成27年8月9日(日)
10時～15時

○募集人数：10名程度
(中学生・高校生・大学生など)

※7月31日(金)までお申込みください。



ボランティア 募集

芸能ボランティア を募集します

踊りや三味線など文化的な活動をしている方を募集しています。
高齢者施設などで皆様の日頃の練習の成果を見せていただければ幸いです。

ひろがりの善意の輪



※敬称略

「寄附ありがとうございました」

平成27年4月1日

平成27年5月31日までの受付分

●石巻支所

すばらしい石巻を創る

渡波地区協議会

・三陸見て・食べて・聞いて
体験みんな来てけらい」実行
委員会(東京都)

・大門町二丁目町内会

・(有)東曜印房 水嶋健

(神奈川県)

・戸大建設工業株式会社

代表取締役 戸澤章(神奈川県)

・友心会一同

・第三十五回愛の広場

実行委員会(香川県)

・眞藤カラオケ会 眞藤はる香

・宗教法人 天救總界

・I-Tで日本を元気に！(仙台市)

・国際ソロプチミスト石巻

・立正佼成会石巻教会

・匿名希望 2件

●河北支所

・松川由美子

・高橋章悦

・百々悦子

・石巻工業高校

ラグビー部親の会

FORZA(フォルツァ)

・和渕 お茶っこ会

・あじさい会

・石巻工業高校柔道部

・黒沢もみじ会

・小崎ゆいの会

・高橋正義

・前小笠松クラブ

・釜小サッカースポーツ少年団

・北小フエニックス

・JAいしのまき事故相談課

・匿名希望 2件

●北上支所

・匿名希望 1件

●牡鹿支所

・鮎川長生会

・復興支援課

・及川米穀店 及川幸一

・ライオン(株) 仙台オフィス

・匿名希望 1件

(仙台市)



大門町二丁目町内会



ITで日本を元気に!

寄附金並びに寄附物品は、本会の事業を推進するうえで、非常に大きな支えとなっており、みなさまからのご寄附を随時受け付けております。みなさまからお寄せいただきました寄附金は、配分委員会で審議し、紙おむつ等購入助成事業や福祉用具貸出事業、また、地域において福祉の向上を目的として活動している団体への支援のための財源とさせていただきます。また、物品は、本会の事業などにおいて有効に活用させていただきます。

みどり園へ軽自動車・シーラー機を寄贈いただきました

このたび、石巻東ロータリークラブ様を通じ、株式会社 メディックス様よりみどり園へ軽自動車並びにシーラー機を寄贈いただきました。

軽自動車は送迎などに活用させていただいており、利用者の皆さんは寄贈いただいた車両に乗るのを毎日、楽しみに過ごされています。

また、シーラー機は、みどり園で製造しているごみ袋の底の部分を熱で接着させる行程が必要で、早速、作業に活用させていただいております。

この度の寄贈、誠にありがとうございました。



新しいシーラーで
ごみ袋を
作ってます!!

貸出し用の車イスが増えました。

東日本大震災により、貸出し用の子供用車イスが流失したため、ご要望に対応できませんでしたが、このたび、国際ソロプチミスト石巻様から子供用車イスを5台寄付していただきました。

また、背もたれが倒せるリクライニング型の車イスもありますので、どうぞご利用ください。

いずれも貸出料は無料ですが、返却時にクリーニング代のご負担をお願いします。



石巻市社会福祉協議会 各支所 お問合せ先

本 所	〒 986-0822 石巻市中央二丁目 4-20
石巻支所	TEL 0225-96-5290 FAX 0225-96-5223
河北支所	〒 986-0132 石巻市小船越字山畑 417-54 TEL 0225-62-1077 FAX 0225-62-1079
雄勝支所	〒 986-1332 石巻市雄勝町小島字和田 18-13 TEL 0225-61-3011 FAX 0225-61-3022
河南支所	〒 987-1101 石巻市前谷地字黒沢前 35 TEL 0225-72-3725 FAX 0225-72-2408
桃生支所	〒 986-0313 石巻市桃生町中津山字八木 157-1 TEL 0225-76-1020 FAX 0225-79-1018
北上支所	〒 986-0201 石巻市北上町十三浜字吉浜 266 TEL 0225-67-3025 FAX 0225-67-2031
牡鹿支所	〒 986-2523 石巻市鮎川浜清崎山 7 TEL 0225-45-2684 FAX 0225-45-2785